扇風機保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

型式		HEF-DC2000 リモコンタイプ	※お買い上げ日	保証期間
			平成　　年　　月　　日	本体：**1年**
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　　- 様		
※販売店	住　所 店　名	〒　　- TEL		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書に型式、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口（☞17 ページ）にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞17 ページ）にお問合わせください。
● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞15 ページ）をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL. 03（3260）9611
FAX.03（3260）9739

140304-5

取扱説明書

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

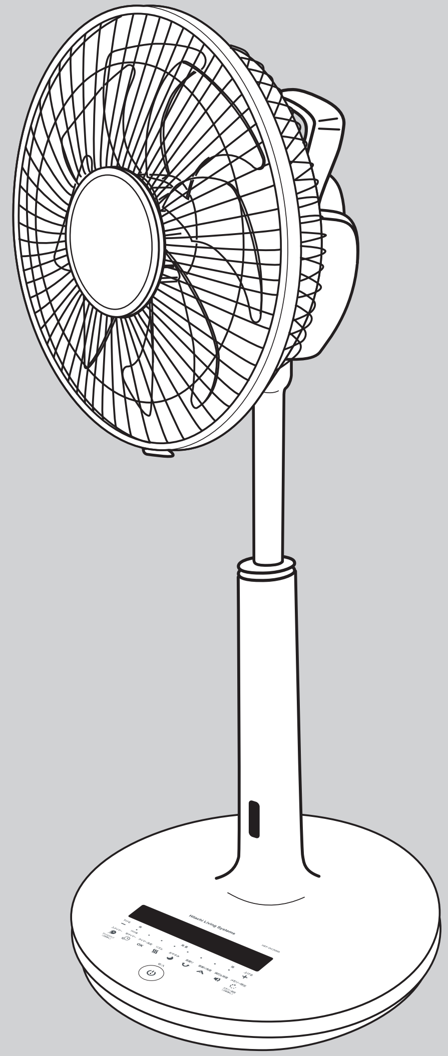
日立リビングサプライ

家庭用

扇風機 ハイポジション扇（DCモーター） 30cm

型式 HEF-DC2000 リモコンタイプ
（エッチイーエフ ディーシー ２ ０ ０ ０）

このたびは、扇風機をお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。



Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

目　次

■安全上のご注意 ・・・・・・・・・・ 2
■使用上のご注意 ・・・・・・・・・・ 3
■各部のなまえとはたらき ・・・・・・・・・・ 4
■使いかた ・・・・・・・・・・ 6
■お手入れのしかた ・・・・・・・・・・ 9
■保管のしかた ・・・・・・・・・・ 11
■故障かな?と思ったら ・・・・・・・・・・ 12
■仕様 ・・・・・・・・・・ 14
■保証とアフターサービス ・・・・・・・・・・ 15
■長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について ・・・・・・・・・・ 16
■ご相談窓口 ・・・・・・・・・・ 17
■保証書 ・・・・・・・・・・ 裏表紙

● この扇風機は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
● この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
またアフターサービスもできません。
● 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵表示の例〉

(感電注意)	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
(分解禁止)	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
(電源プラグを抜く)	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

分解禁止	**改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理を行わない** 火災・感電・けがの原因になります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。
水ぬれ禁止	**水につけたり、水をかけたりしない** ショート・感電・発火のおそれがあります。
禁止	**羽根、ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない** モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
禁止	**羽根、ガードを付けずに運転しない** モーターが回転し、けがの原因になります。
禁止	**組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない** 感電やけがの原因になります。
禁止	**電池は誤った使い方をしない** ＊指定以外の電池を使わない。 ＊加熱・分解したり火の中に入れたりしない。 ＊(＋)と(－)は逆に入れない。 ＊ネックレスなどの金属物といっしょにしない。 液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。
禁止	**電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない** 感電・ショート・発火の原因になります。
禁止	**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、ステップルや釘などで固定しない。** 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
禁止	**単相交流100V以外では使用しない** 火災・感電の原因になります。
禁止	**スライドパイプを縮めたままガード、羽根の取り付け・お手入れをしない** 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。
禁止	**電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない** 万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。
禁止	**電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す** 万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。失明の原因になります。
!	**電源プラグのほこりなどは定期的に取る** 火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

⚠注意

接触禁止	**ガードの中や可動部へ指などを入れない** けがをするおそれや故障などの原因になります。
接触禁止	**運転中は扇風機の向き(上下左右方向)や位置を変えない** けがをするおそれや故障などの原因になります。
接触禁止	**入タイマー設定中は、羽根・ガードに触れない** 羽根が回り始め、けがの原因になります。
電源プラグを持つ	**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く** 感電やショートして発火することがあります。
使用中止	**本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する** 羽根やガードが外れ、けがをするおそれがあります。
電源プラグを抜く	**使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く** けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
禁止	**運転を停止するときは「切/入」ボタンを押す** 先に電源プラグを抜くと、けがや故障の原因になります。
禁止	**次の場所では使わない** ＊ガスレンジなどの近く＊引火性ガスのあるところ＊雨や水しぶきのかかるところ 炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。
禁止	**風を長時間、からだにあてない** 健康を害することがあります。
禁止	**障害物のそばや、不安定な場所では使わない** 転倒によりけがをするおそれがあります。
禁止	**髪をガードに近づけすぎない** 髪が巻き込まれけがをするおそれがあります。
禁止	**油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場所や強い紫外線の当たる場所では使わない** 破損、変形、故障などの原因になります。
禁止	**リモコン収納部へ指などを入れない** けがをするおそれや故障などの原因になります。
!	**電池を廃棄、保存する場合は(＋)(－)端子部をテープなどで絶縁する** 電池の発熱、破裂、発火の原因になります。

使用上のご注意

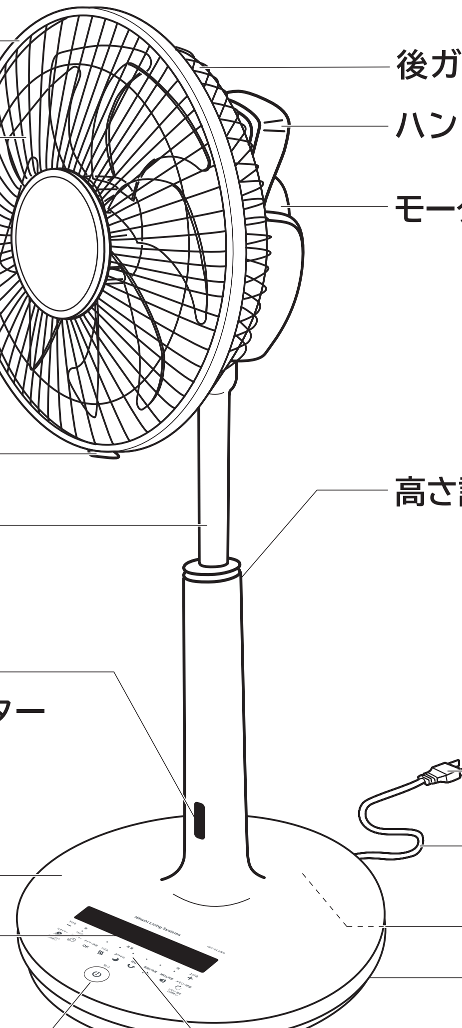
殺虫剤をかけたりしない 変色、破損などの原因になります。	**横を向いている扇風機を無理に正面に向けない** 破損、故障などのおそれがあります。	
高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない 変色、変形、感電、故障などの原因になります。	**羽根にはり付けてある羽根注意ラベルをはがさない** 羽根注意ラベルは、法による表示ですのではがさないでください。	**畳、床面などでベースを引きずらない** 畳、床面などに傷をつけるおそれがあります。
長時間使わない時は、電池を取り出す 液もれによる故障の原因になります。	**リモコン受信部をかくさない** 障害物がありますと、リモコンによる操作ができなくなります。	**リモコンの取り扱いを大切に** 踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損、故障の原因になります。
フローリング床のワックス掛けした後は、ワックスが充分乾いてから本体を置く 跡が付いたり、ワックスが剥がれることがあります。	**ベース部の表示パネルや操作タッチキーに水などをこぼさない** 操作の誤動作や故障などの原因になります。	**長時間直射日光に当てない** 変色などの原因になります。

ご注意
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、内部の基板の消費電力により操作部などの一部があたたかくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約0.8Wの電力を消費します)
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

愛情点検　長年ご使用の扇風機の点検を！

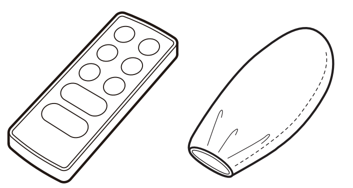
ご使用の際、このような症状はありませんか？	● スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。 ● 回転が遅い。または回転が不規則である。 ● 回転中に異常な音や振動がする。 ● モーター部が異常に熱い。 ● 焦げ臭い“におい”がする。 ● その他の異常がある。 ● 電源コードが折れ曲がったり破損している。 ● 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。	**ご使用中止**	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

各部のなまえとはたらき



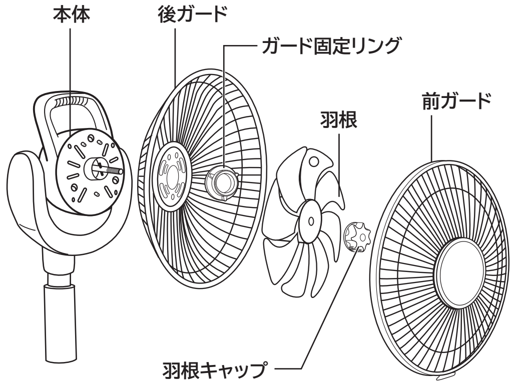
同梱品

緩衝材の中に収納されています。



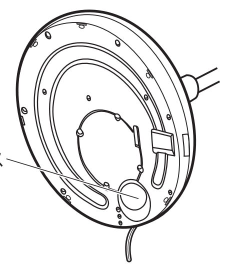
CR2025
（二酸化マンガンリチウム電池1個）
リモコンに入っています。

ガードカバー



コード収納ボックス

・収納するときは、電源コードを小さく束ねて収納してください。

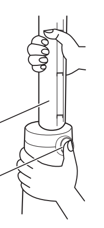


ご注意

●電源プラグをコード収納ボックス内に確実に収納してください。
不完全な収納の場合は、
床面を傷つける原因になります。

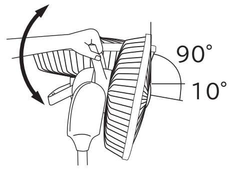
高さ調節ボタン

・一番下から高くする場合は、高さ調節ボタンを押しながらスライドパイプを上げ、高さを調節します。
調節した位置で止まります。
高さを固定できるのは、8段階です。
本体を移動する際に
必ず固定位置を確認の上
移動してください。



ご注意 ● 高さ調節時は、指などをはさまないようご注意ください。

風向を調節するとき



下方向約10°～上方向約90°まで11段階に調節できます。

お願い ● 調節角度以上に無理に動かさないでください。故障の原因になります。

⚠警告

禁止

スライドパイプを縮めたままガード・羽根の取り付け、お手入れをしない

誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

接触禁止

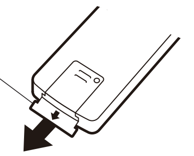
運転中は扇風機の向き（上下左右方向）や位置を変えない

けがをするおそれや故障などの原因になります。

リモコン

ご使用の前に

リモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。



ご注意

電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

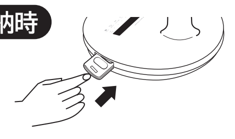
お願い

- 電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、取り出しておいてください。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、+－を正しく入れてください。
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしないでください。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、つめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。

リモコンの収納

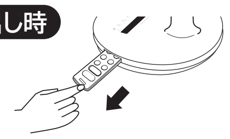
リモコンを使用しない時は、リモコン収納部に収納してください。

収納時



カチッとなるまで押し込む。

取り出し時

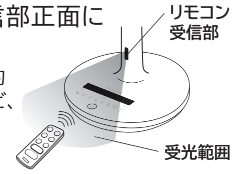


指で押し込みカチッとなったら、引き出してください。

使用範囲

リモコン送信部をスタンドのリモコン受信部正面に向けて、お望みのボタンを押します。

※リモコンで操作できる距離はリモコン受信部正面で約2m以内です。リモコン受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。



ご注意

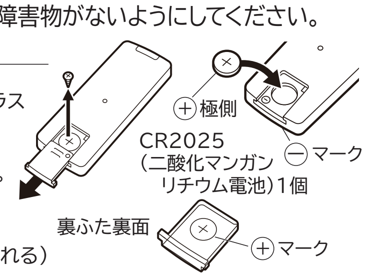
- **指定されたリモコン以外は使用しないでください。**
- **インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受信部に直接日光が当たる場所では、表示ランプがちらついたり、リモコンで動作しない場合があります。**
- **扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。**

お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 送信部とリモコン受信部の間に障害物がないようにしてください。

電池の交換のしかた

①精密ドライバーなどの先の細いプラスドライバーでネジをはずしてリモコンの裏ふたを矢印の方向に押し下げながら裏ふたをはずします。
②古い電池を取り外します。
③新しい電池を正しく入れ、裏ふたをしめます。（⊕極を上にして正しく入れる）



⚠警告

禁止

電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

⚠注意

禁止

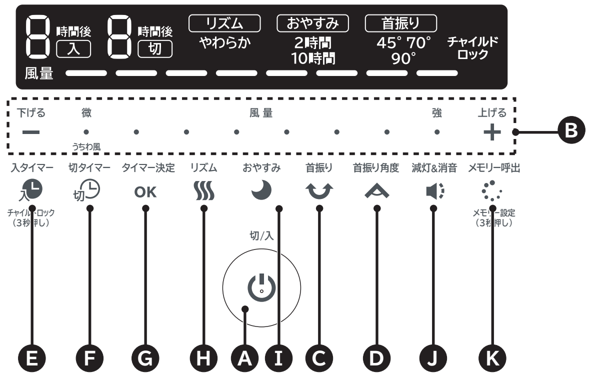
リモコン収納部へ指などを入れない

けがをするおそれや故障などの原因になります。

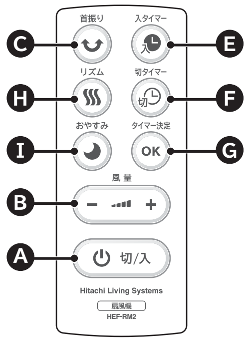
使いかた

操作部名称

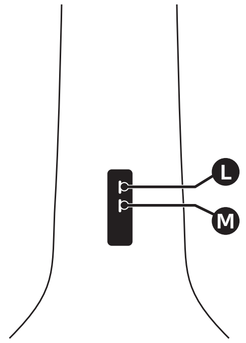
本体　　リモコン　　スタンドインジケーター



HEF-DC2000



HEF-RM2



アイコンをタッチしないと動きません（文字をタッチしても動きません）
※切／入ボタンは除く

Ⓐ	切／入	運転停止、運転開始をします。
Ⓑ	風量	微～強の8段階で風量を設定します。
Ⓒ	首振り	首振りの開始、停止を行います。
Ⓓ	首振り角度調節	首振り角度90°70°45°を設定します。 （リモコンでは首振り角度調節は設定できません）
Ⓔ	入タイマー	入タイマー時間を選択します。
Ⓔ	チャイルドロック	チャイルドロックを設定します。※3秒長押し （リモコンではチャイルドロックは設定できません）
Ⓕ	切タイマー	切タイマー時間を選択します。
Ⓖ	タイマー決定	タイマー時間を決定します。
Ⓗ	リズム	リズム運転を設定します。
Ⓘ	おやすみ	おやすみ運転を設定します。
Ⓙ	減灯&消音	減灯と操作音の消音を設定します。 （リモコンでは減灯&消音は設定できません）
Ⓚ	メモリー呼出	記憶したお好みの運転を開始します。 （リモコンではメモリー呼出はできません）
Ⓚ	メモリー設定	お好みの運転を記憶します。※3秒長押し （リモコンではメモリー設定はできません）
Ⓛ	運転ランプ	運転中は「緑」ランプが点灯します。
Ⓜ	タイマーランプ	各タイマー・おやすみ設定時「赤」ランプが点灯します。

お知らせ 下記の使いかたは本体での操作方法を説明しています。リモコンでは一部操作のできない機能があります。

1 準備をします。
電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 運転の開始
⏻ を押し、
電源を入れます。

※前回ご使用時の風量とモードで運転開始します。(おやすみ運転は除く)
(運転開始の数秒間はモーターの回転を安定させるため風量「3」で開始します。また、
モーターから「カチカチッ」等の音がしますが故障ではありません)
※コンセントを抜かれた場合は風量「4」で運転開始します。

3 風量を設定します。
お好みの風量をタッチして風量を切り替えます。

※本体の－＋キー、
リモコンの－＋ボタンは、
押すごとに風量が切り替わります。

4 リズム運転の設定をする場合
リズム → やわらかリズム → 解除

をタッチし、リズム運転を設定します。タッチするごとに切り替わります。

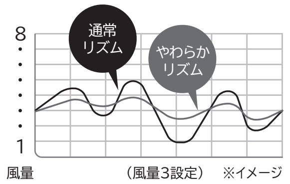
5 おやすみ運転の設定をする場合
おやすみ2時間 → おやすみ10時間 → 解除

をタッチし、おやすみ運転を設定します。タッチするごとに切り替わります。

・「切タイマー」を設定している場合、「おやすみ運転」は設定できません。一度「切タイマー」を解除してください。

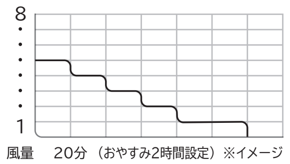
モードの説明

（リズム）・微～強の風量8段階ごとの各風量設定ごとに風量がリズミカルに変化する通常のモードと風量の変化をおさえた「やわらか」モードから選べます。
また、お好みに合わせて風量切替・切タイマー設定ができます。
※おやすみ運転と同時設定はできません。



（おやすみ）
- 設定すると右図の風量「5」で運転開始します。
- お好みに合わせて風量が切り替えられます。
設定された風量から約20分ごとに自動的に風量を下げます。(右図参照)

おやすみ10時間 設定後約10時間で運転停止します。切タイマー時間の切り替えはできません。
おやすみ２時間 設定後約2時間で運転停止します。切タイマー時間の切り替えができます。
入タイマー設定はできません。



- 切タイマーはおやすみ運転設定後に切り替えてください。先に切タイマーを設定するとおやすみ運転の設定はできません。
- 切タイマーを設定後、時間を変更する場合は一度運転を停止して再設定してください。※リズム運転と同時設定はできません。

■切・入タイマーの設定はP8を参照してください。

6 首振りの設定をする場合
※首振り運転時に本体内部からモーター音等がしますが
故障ではありません。

をタッチするごとに「首振り開始」「首振り停止」に切り替わります。
首振り角度が両端のとき位置を確認するため空回して一時的に止まることがあります。

90° → 70° → 45°

首振り角度調節の設定をする場合
首振り運転中に をタッチするごとに切り替わります。

※首振り運転していない時は設定できません。
※リモコンでは首振り角度調節は設定できません。

お知らせ **首振り運転は必ず左方向から始まります。**

使いかた(つづき)

7 減灯&消音の設定をする場合 ※リモコンでは減灯&消音は設定できません。

をタッチし、減灯&消音を設定します。再度タッチすると
ピッと音がして解除できます。(設定時は音は鳴りません)

・設定後、運転表示パネルが暗くなり、操作音が消えます。解除すると元に戻ります。
・運転表示パネルは明るさを制御しているので、ちらつく場合がありますが故障ではありません。

8 切・入タイマーの設定をする場合

お好みの時間に合わせ、運転を停止、開始できます。
切・入タイマーを同時に設定できます。

切タイマーのみの設定

① 切 をタッチし、切時間を選択します。

▼

② OK をタッチし、切時間を決定します。

● 数字が点滅から点灯に変わります。
● 設定時間になると、運転を停止します。

→1→2→3→4→5→6→7→8→9→
連続運転

入タイマーのみの設定

① 入 をタッチし、入時間を選択します。

▼

② OK をタッチし、入時間を決定します。

● 数字が点滅から点灯に変わり自動的に運転が止まります。
● 設定時間になると、運転を開始します。

※入タイマーで運転を開始した場合の風量は、風量「3」で、約2時間後に自動で停止します。

切・入タイマー同時設定

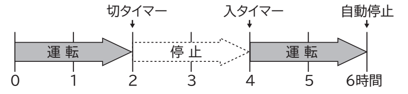
切タイマーを設定します。

● 入タイマーを先に設定することはできません。

入タイマーを設定します。

● 切タイマー設定時間より長い時間でしか設定できません。設定できない時間は点滅しません。

設定例:切タイマーを2時間、入タイマーを4時間で設定した場合



※ 切 入 をタッチするごとに時間が切り替わります。
※設定時間は、切・入タイマーともに現時間をスタートとしています。
※タイマー設定時間は、目安時間です。

ご注意
- **時間設定は1分以内に行ってください。設定がクリアされます。一度運転を停止し最初からやり直してください。**
- **各時間設定後は、時間変更できません。変更の場合は、一度運転を停止してください。**
- **入タイマーキーは 入 をタッチして、離した時に反応します。約3秒押し続けるとチャイルドロックが設定されます。**

9 メモリー設定をする場合 ※リモコンではメモリー呼出・設定はできません。

記憶したい風量やモードを設定後 を約3秒間ピッピッピッと音がするまでタッチしてください。

メモリー呼出をする場合

をタッチしてください。離した時にピッと音がし呼出できます。

お知らせ
・メモリー呼出は入タイマーを設定して自動的に運転が止まっている状態では設定できません。運転中のみ設定できます。
・切・入タイマー設定時、数字が点滅しているときはメモリー設定できません。運転表示パネルが全て点灯し、ピーと音がなりエラーを表示します。
・チャイルドロック中は、メモリー設定・呼出はできません。

10 チャイルドロックを設定をする場合

入 を約3秒間タッチし、ピッと音がして「チャイルドロック」を設定します。
解除するときは、再度 入 を約3秒間タッチしてください。ピッと音がして解除します。
チャイルドロックを設定すると、「切」以外のすべての操作ができません。

チャイルドロック ― 表示が点灯します

※次回運転を開始する時は、チャイルドロックを解除してください。 ※リモコンでは、チャイルドロック設定はできません。

ご注意
- **運転中の停電や電源プラグが抜けた場合は、すべて最初からの操作になります。**
- **万一、操作不能になってしまった場合は、いったん電源プラグをコンセントから引き抜き、再び差し込んでから操作してください。**

お願い
- **風向を調節するとき、調節角度以上に無理に動かさないでください。故障の原因になります。(P5参照)**
- **タッチキーや本体「切/入」ボタン、リモコンスイッチの操作は中央部を押してください。端やつめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。**

お手入れのしかた

⚠警告

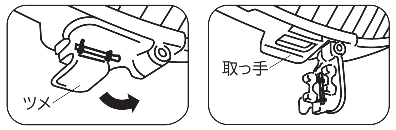
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る** **ぬれた手で抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。
禁止	**羽根、ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない** モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
	羽根、ガードを付けずに運転しない モーターが回転し、けがの原因になります。
	スライドパイプを縮めたままガード・羽根の取り付け、お手入れをしない 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。

本体のお手入れ

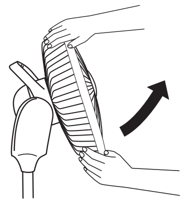
ガード、羽根の取り外しかた

1 前ガードを取り外します。

ツメを持ってクリップを外し、前ガードを上から押さえてガードリングの取っ手を手前に引きます。



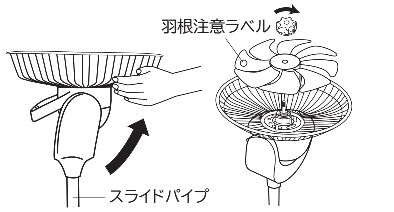
①ツメを持ってクリップを外す ②取っ手を持って手前に引く



ご注意 ● **前ガードを取り外すとモーターが上に向きますので外す際は気をつけてください。**

2 羽根を取り外します。

ガードを上に向けた状態でスライドパイプの高さを最大まで伸ばし、羽根キャップを「ゆるむ」の方向(右回し)に回して、羽根を取り外してください。



ご注意 ● **羽根注意ラベルは、法による表示ですので、はがさないでください。簡単にはがせないように接着しています。**

3 後ガードを取り外します。

ガード固定リングを「ゆるむ」の方向(左回し)に回して、取り外してください。

お手入れのしかた

ガード、羽根の汚れは、水または薄めた中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。モーター軸は、よく汚れをふき取ってからうすくミシン油などを塗り、取り外したガード、羽根を再度取り付けます。(P10参照)

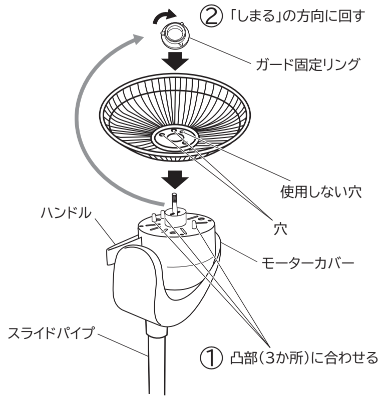
ご注意
- **運転直後はモーター軸が高温になっていますので、しばらくたってから行ってください。**
- **中性洗剤をご使用の場合、汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分洗剤をふき取ってください。洗剤が残っていると、プラスチックの破損によりけがをするおそれがあります。**
- **前ガードは水洗いやつけおき洗いをしないでください。ガード中心部に水が浸入するおそれがあります。**
- **羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けないでください。モーター軸に錆が発生し、羽根がはずせなくなるおそれがあります。**
- **ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチックや塗装面が変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。**
- **化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。**
- **プラスチック部分に油をつけないでください。変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。**

お手入れのしかた(つづき)

ガード、羽根の取り付けかた

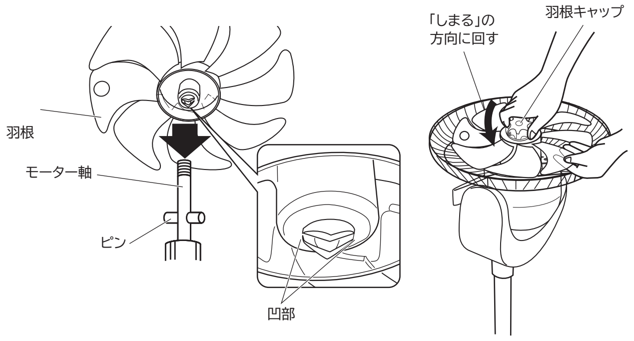
1 後ガードを取り付けます。

① モーターを上に向けた状態でスライドパイプの高さを最大まで伸ばしモーター前面の凸部(3か所)を後ガードの穴(3か所)に合わせて差し込みます。
※使用しない穴が1ヶ所あります。
② ガード固定リングを「しまる」の方向(右回し)に回して確実に締めつけます。



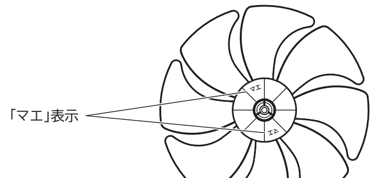
2 羽根を取り付けます。

羽根の「マエ」表示で方向を確認し、モーター軸のピンと羽根の凹部が合うように、
羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「しまる」の方向(左回し)に回して、確実に締めつけます。



ご注意

- **羽根キャップが確実に締めつけられていないと、羽根が外れてけがをするおそれがあります。**
- **組立時にモーター軸やピンなどでけがをしないよう、取り扱いにはご注意ください。**
- **羽根を反対に取り付けると羽根キャップは取り付けできません。**

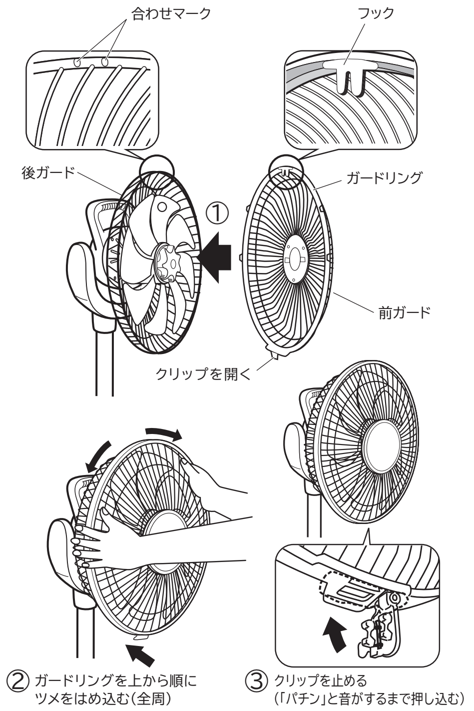


3 前ガードを取り付けます。

① ガードを正面に向け前ガードについているガードリングのフックを後ガードの合わせマークに合わせて取り付けます。
② 後ガードを押さえ、前ガードを押してガードリングを後ガードに上から順に全周はめ込みます。
③ クリップは後ガードをはさみ込むように「パチン」と音がするまで確実に止めます。

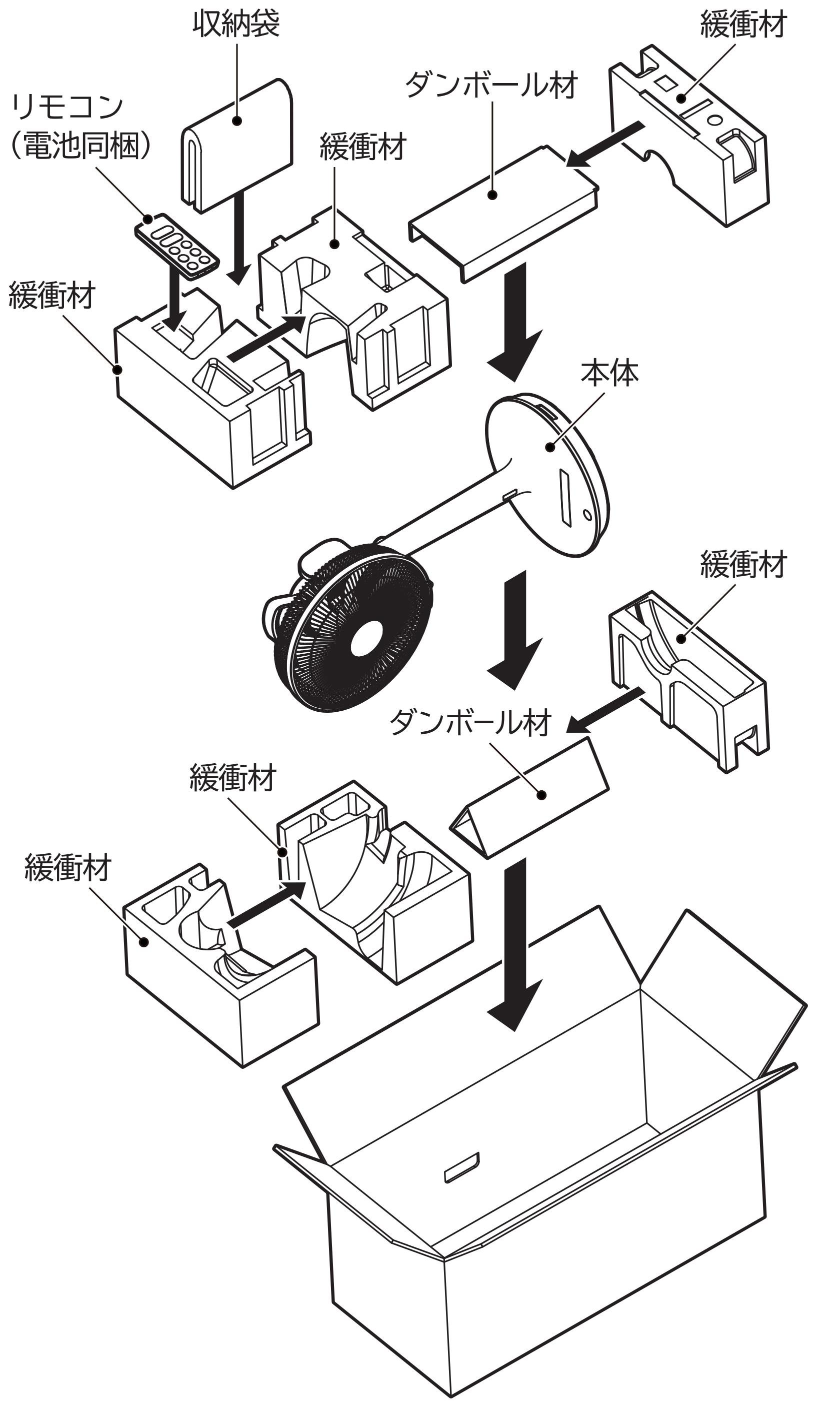
ご注意

- **前ガードが確実にはめ込まれていないと、前ガードが外れ、けがをするおそれがあります。**



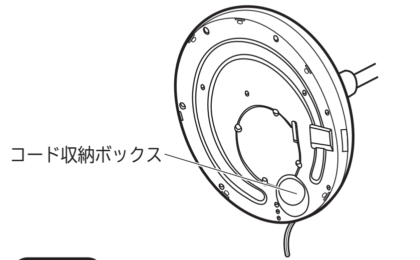
保管のしかた

お買い求めになったときの包装箱または同梱している収納袋に収納し、直射日光を避けて、湿気の少ないところに保管してください。
包装箱に収納するときは下記および包装箱の図を参照に収納してください。



コード収納ボックス

・収納するときは、電源コードを小さく束ねて収納してください。



ご注意

●**電源プラグをコード収納ボックス内に確実に収納してください。**

ご注意

- **扇風機が横を向いているときは、無理に戻さず、首振り運転をさせて正面に向けてください。無理に戻すと故障の原因になります。**
- **羽根、ガードなどの汚れは「お手入れのしかた」P9を参照してお手入れを行ったあと保管してください。**
- **収納袋をお使いの場合はP14をご参照ください。**

故障かな？と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P17)にお問い合わせください。

症状	点検するところ	直しかた
羽根が回転しない	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ● ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？ ● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● 運転中、ガード内に何か異物が入り、羽根の回転を強制的に止めていませんか？	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。 ● チャイルドロックを解除してください。(P8参照) ● 羽根の回転を止めているものを取り除き、電源プラグをコンセントから抜き再度入れなおして操作、または約10秒以上経ってからリモコン/本体操作してください。 ※異物を取り除いて、すぐに操作入力しても羽根は回転しません。モーターの安全制御で回転を止めておりますので、約10秒以上経ってから操作してください。
タッチキー操作を受け付けない	● アイコン以外をタッチしていませんか？ ● タッチキーに汚れや水滴などが付着していませんか？ ● 操作する手に手袋やばんそうこう等をして操作していませんか？ 又、つめで操作していませんか？ ● チャイルドロックを設定しませんでしたか？	● 操作したいアイコンをしっかりタッチしてください。文字をタッチしても受け付けません。 ● 乾いた布などでしっかりふき取ってください。 ● 操作するときは、直接指で操作してください。 ● チャイルドロックを解除してください。(P8参照)
リモコンで動作しない(ときどき動作しない)	●「切/入」ボタンは押しましたか？ ● 電池が消耗していませんか？ ● 電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか？ ● 入タイマーは入っていませんか？ ● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光等強い光が当たる場所で使用していませんか？	●「切/入」ボタンを押してください。 ● 電池を交換してください。 ● 電池を正しく入れ直してください。 ● もう一度「切／入」ボタンを押してください。 ● チャイルドロックを解除してください。(P8参照) ● 向きや位置を変えて下さい。
低速運転時や首振り運転中の音が気になる	● モーターや首振りモーターなどの運転音です。	● 故障ではありません。
運転中の音が異常に大きい	● 羽根はしっかりと取り付けられていますか？ ● ガードはしっかりと取り付けられていますか？ ● 羽根とガードが当たっていませんか？	● 羽根をしっかりと取り付けてください。(P10参照) ● ガードをしっかりと取り付けてください。(P10参照)
風量が変化するときや設定風量によっては「ウォーン」等の音がする	● モーターの回転を制御するときに発生する特有の音です。	● 故障ではありません。
首振り運転が一時的に止まる	● 首振り角度が両端のとき、位置を確認するために空回して一時的に止まることがあります。	● 故障ではありません。
運転開始直後「カチカチッ」等の音がする	● 運転開始の数秒間はモーターから音がします。	● 故障ではありません。

症状	点検するところ	直しかた
風量が自動で下がっていく	● おやすみ運転を設定しませんでしたか？	● 設定された風量から約２０分ごとに自動的に風量を下げます。(P7参照) タッチするごとに切り替わり、解除できます。(P7参照)
自動で運転停止した	● 切タイマーを設定しませんでしたか？ ● 入タイマーを設定しませんでしたか？ ● おやすみ運転を設定しませんでしたか？	● 切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。(P8参照) ● 入タイマーのみの設定をすると、自動的に運転が止まります。(P8参照) ● 入タイマーで運転を開始した場合、約2時間で運転を停止します。(P8参照) ● おやすみ運転で切タイマーを設定しない場合は、約10時間、または約2時間で運転停止します。(P7参照)
首振りの向きが左右どちらかにかたよっている	● 風向調節をしていませんか？	● 正面に直してください。正面を中心に左右に約20度調節できます。(P5参照)
ベース表面の一部が温かい	● 電源コンセントならびに、「切/入」ボタン、タッチキーは正常ですか？	● 故障ではありません。内部の基板の消費電力が約0.8Wあります。その熱量の影響です。
運転表示パネルが暗くなり、操作音がしない	● 減灯＆消音を設定しませんでしたか？	● 減灯＆消音を解除してください。(P8参照)
メモリー設定ができない	● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● 切・入タイマーの数字が点滅していませんか？	● チャイルドロックを解除してください。(P8参照) ● タイマーの時間を決定してから再度メモリー設定してください。(P8参照)
メモリー呼出ができない	● チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ● 扇風機は運転してますか？ ● 入タイマーを設定しませんでしたか？	● チャイルドロックを解除してください。(P8参照) ● メモリー呼出は運転中のみ設定できます。(P8参照) ● 入タイマーを設定して自動的に運転が止まっている状態ではメモリー呼出できません。(P8参照)

仕様

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では、使用できません。
またアフターサービスもできません。

型式	HEF-DC2000	
定格電圧(V)	100	
定格周波数(Hz)	50	60
定格消費電力(W)※1※2	21	21
最大風速(m/min)※1	175	175
風量(m^3/min)※1	42	42
外形寸法(mm)	幅371×奥行き360×高さ810～1100	
質量(kg)	約5.0	
コードの長さ(m)	約2.2	
風量設定	微～強の8段階	
切入タイマー(時間)	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9	
首振り角度	上方向：約90度、下方向：約10度、左右方向：約45、70、90度調節可能	
リモコン	あり	

※1 風量最大運転時の値です。　※2 首振り運転のときの値です。

収納袋 品質表示
・本体：ポリエステル　・ゴム：ポリエステル／ゴム　・サイズ約580×950mm

■収納袋を使用するとき

収納袋を本体の上からかぶせるように使用してください。

ご注意

- 扇風機の電源を切ってからご使用ください。
- 扇風機はきれいに清掃して清潔な状態で収納してください。
- 扇風機の入った収納袋を移動する際は、収納袋だけを持たず、扇風機と一緒に持って移動してください。
- 収納袋は洗濯機洗い、アイロン掛けはおやめください。
- 不織布の性質上、強く引っ張ると破れるおそれがあります。
- 火のそばに置くと変形するおそれがあります。
- 収納袋を本来の目的以外に使用しないでください。
- 廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従ってください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P17)にお問い合わせください。

❶ 保証書	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。 **保証期間はお買い上げの日から1年です。**	
❷ 修理を依頼されるときは 持込修理	**保証期間中は**	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。
	保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。
❸ 補修用性能部品の保有期間	扇風機の補修用性能部品を製造打ち切り後8年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
❹ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
❺ 修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。 **技術料**：診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。 **部品代**：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● **標準的な使用条件**　日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz ／ 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置（取扱説明書による）
負荷条件		定格負荷（風速）（取扱説明書による）
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（h ／日）
	1日使用回数	5（回／日）
	1年間の使用日数	110（日／年）
	スイッチ操作回数	550（回／年）
	首振運転の割合	100（%）
注記　環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は日立長期使用家電品相談窓口へ
TEL　0120－145－458
（受付時間）9:00～17:30（月～金）
土曜・日曜・祝日及び年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL　0120－3121－68
FAX　0120－3121－87
（受付時間）9:00～19:00（月～土）、9:00～17:30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談窓口へ
TEL　0120－8802－28
FAX　03－3260－9739
（受付時間）9:00～17:30（月～金）
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検

長年ご使用の扇風機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部が異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

MEMO

MEMO